

2022年度 日本工学院専門学校											
デザイン科／プロダクトデザイン専攻											
キャリアデザイン1											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	小新井 教子			実務経験	有	職種	ビジネスマナー・コミュニケーション講師				
担当教員紹介											
航空会社客室乗務員職に16年、現在は、学校、企業などでマナーや接遇、コミュニケーション研修を行っています。就職活動やその後の社会人人生の人間関係において重要なマナーやコミュニケーションをできる状態から身につける（いつもできる状態）まで指導しています。											
授業概要											
1. ロールプレイングを通じて、キャリアデザイン1で学んだビジネスマナーを実践し、向上を図る 2. グループディスカッションによって、表現力やコミュニケーション力を培う 3. 個人ワークやグループワークを通して、社会で活躍するために必要な社会人基礎力を養う											
到達目標											
1. 良好な人間関係を築くために、好感をもたれるビジネスマナーの基本を「わかる」から「できる」にする 2. 自ら目標を持ち考えながら責任ある行動ができるように、主体性・協働性などのヒューマンスキル（人間力）の向上を図る											
授業方法											
1. 毎回資料を提示・共有・解説し、ロールプレイングやワークを実施する 2. 毎回課題を出すことで、振り返りからの気づきを促すとともに改善につなげる											
成績評価方法											
試験・課題	50%	科目最終回実施試験の点数・毎回の課題提出により評価									
成果発表	30%	授業内に行うロールプレイング・グループワークにより評価									
平常点	20%	授業への出席および積極的な参加姿勢により評価									
履修上の注意											
授業には積極的に参加し、メモを取って不明な箇所は復習する 理由のない遅刻・欠席はしない 課題は原則欠席した回も含めすべて提出する											
教科書教材											
毎回授業にて資料提示・共有を行う 参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション：科目概要・到達目標・取り組み方を理解する										
第2回	敬語の正しい使い方とクッション言葉の活用①：電話のかけ方・受け方の基本を実践する										
第3回	ビジネス文書①伝えると伝わるの違いを理解し、メール作成と送信を実践する										
第4回	社会人基礎力概要：社会で求められる力を考え、社会人基礎力の概要を理解する										
第5回	社会人基礎力①：主体性の必要性を理解し、自ら率先して物事に取り組む力を養う										

2022年度 日本工学院専門学校	
デザイン科/プロダクトデザイン専攻	
キャリアデザイン1	
第6回	社会人基礎力②：発信力・傾聴力・柔軟性を理解し、コミュニケーション力を養う
第7回	敬語の正しい使い方とクッション言葉の活用②：電話のかけ方・受け方の応用を実践する
第8回	ビジネス文書②：ビジネス文書と封筒の書き方を実践する
第9回	社会人基礎力③：規律性を理解し、今後の生活や行動変容を促す
第10回	社会人基礎力④：働きかけ力と実行力を理解し、情報を共有する環境を作る
第11回	訪問のマナー：訪問と来客応対を実践し、適切な言葉遣いと立ち居振る舞いを身につける
第12回	社会人基礎力⑤：課題発見力・計画力・創造力を理解し、現状認識や分析、課題解決手法を学ぶ
第13回	社会人基礎力⑥：状況把握力とストレスコントロール力を理解し高める
第14回	ビジネス文書③：ビジネスメールの返信の仕方を習得する
第15回	総まとめ・試験の実施